

令和7年度 小金地区意見交換会のテーマについて

（団体名） シャンボール町会

（件名） 小金小学校備蓄倉庫について

（具体内容）

小金小学校では、現在校舎裏に備蓄倉庫が設置されているが、防災用品がぎっしりと積み込まれており、扉を開けると物資が押し出されるような状態になっている。このため、訓練や実際の災害時には、何がどこにあるのか把握することが難しい状況である。

また、備蓄倉庫から避難所となる体育館までの搬送距離は概して長く、さらに倉庫付近の通路には複数の段差や溝があり、幅もリアカーが通るといっぴいになるほど狭く、路面状態も悪いため、効率よく大勢の人で避難資材の運搬が困難な状態である。

これらの課題を解消するために、通路の改善や根本的な倉庫の位置の変更を検討する等が考えられるが、まずは迅速かつ容易に物資を運べるように検討をお願いしたい。

（回答）

- ・ 小金小学校備蓄倉庫につきまして、災害時に迅速かつ安全に物資を取り出し、避難所運営を円滑に行うためには、日頃からの備蓄品の管理と搬送ルートの確認が重要であると認識しております。
- ・ ご指摘いただいた小金小学校の備蓄倉庫につきましては、危機管理課の職員が現地を確認のうえ、物資の配置を見直し、必要に応じて棚の再配置を行い、物資の所在が分かるよう整理を進めてまいります。
- ・ 倉庫から体育館までの搬送経路については、段差や溝を安全に通行できるよう路面状態の改善やマット等の設置をするなど改善方法を検討した上で、リアカー等での搬送がよりスムーズに行えるように、処置してまいります。
- ・ 今後も備蓄倉庫や搬送経路の環境改善に努め、災害時に誰もが安心して活動できる体制づくりを進めてまいります。

（回答課）危機管理課